



2019年11月26日

各位

会社名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 一榮
(コード番号:4530 東京、名古屋、福岡)
問合せ先 広報室長 園田 伸介
(TEL 03-5293-1732)

**HP-5000(経皮鎮痛消炎剤)の
米国第Ⅱ相臨床試験結果のお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「久光製薬」)は、経皮鎮痛消炎剤(開発コード:HP-5000、一般名:ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」)の変形性膝関節症に対する米国第Ⅱ相臨床試験(以下「本試験」)の結果を得ましたので、お知らせします。

本試験は、変形性膝関節症患者を対象に、本剤を投与した際の有効性および安全性について、本剤のプラセボを対照に比較検討しました。その結果、主要評価項目において、本剤投与群のプラセボ投与群に対する有効性が示唆される良好な結果が得られました。また、安全性に関しても開発上の問題となる副作用は認められませんでした。

本剤は、久光製薬のTDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて開発した経皮吸収型製剤です。経皮吸収型製剤の特性を活かし患部へ高濃度に薬物を送達させることで確かな有効性と安全性を示すことにより、本剤が変形性膝関節症治療剤の新たな選択肢となることを期待しています。

今後、2020年度中の第Ⅲ相臨床試験開始を目指します。

以上